

# CASE 02

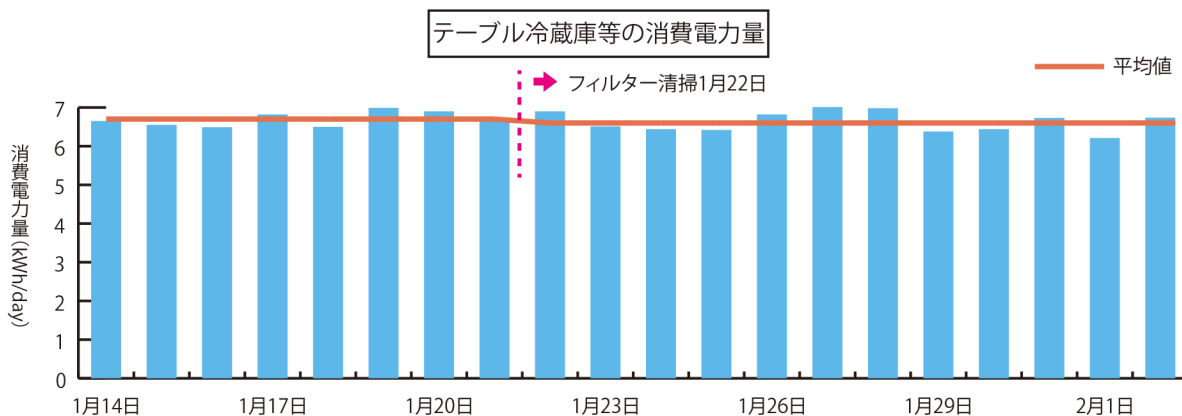
業種：飲食業 従業員数：300名  
 診断対象施設の用途：店舗  
 年間エネルギー使用状況：(原油換算：36.9kL/年)  
 ※省エネ診断時に提出のあった資料に基づく

省エネ診断					実施の有無	実施結果		
提案内容	エネルギー種別	エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)		エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)
		削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)			削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)	
① GHP室外機のフィン清掃	LPG	21	0.24	0.55	×	-	-	-
② テーブル冷蔵庫等のフィルタ清掃	電力	6	0.05	0.11	○	0	0	0
③ トイレ手洗いの節水	用水	8	-	-	×	-	-	-
④ GHP暖房設定温度の緩和	LPG	47	0.54	1.23	×	-	-	-



提案②については、診断対象4台について実施済み。この内、超冷凍ストッカーについて1月22日に清掃を実施し、前後の消費電力を計測した。  
 提案③については、手洗いの使用率が、実際は診断報告書の推定より少ないとのことであり、来客の利便性も考慮して当面は実施しないこととなった。

提案②について、電力使用量を測定し、省エネ前後のエネルギー使用量の変化を調べた。



測定対象機器の削減効果について有意な差は見られなかった。(平均値としての減少は見られた)

エネルギー使用量計測状況 (有意な差はみられず)

